

平成 26 年度

事 業 計 画 書

公益財団法人 三鷹市芸術文化振興財団

## はじめに

当財団は、平成 25 年第 4 回三鷹市議会定例会において、平成 26 年 4 月 1 日から今後 5 年間にわたる三鷹市内の文化施設の指定管理者として承認されました。

これまで培ってきた経験を生かし、これからも行政をはじめ関係機関との協力・連携を図り、市民の皆様喜んでいただける事業運営をすすめてまいります。

### (目的)

第 3 条 この法人は、市民に優れた芸術文化の提供と市民の自主的な芸術文化活動の奨励・援助を行い、もって、芸術文化の振興と「文化の薫り高い三鷹」にふさわしい地域文化の発展に寄与することを目的とする。

(公財) 三鷹市芸術文化振興財団定款より

### 事業運営の基本方針

- 1 施設や地域の特性をふまえ、国内外の優れた芸術文化の鑑賞の機会を提供するとともに、専門スタッフによるオリジナリティのある企画を実施し、市民の皆様新しい芸術との出会いを提供します。
- 2 芸術文化活動を体感し、自らも表現できる機会を提供するため、参加型の事業を実施します。
- 3 市民の皆様自主的な芸術文化活動に対して施設を提供し、またその活動のための支援を多面的に行います。文化施設が地域の人々に愛され、気軽にご利用いただけるよう安全管理に努め、開かれた施設運営を行います。
- 4 次代を担う子どもたちに芸術文化の楽しさを体験する機会を提供し、もって児童・青少年の健全育成に取り組むとともに、学校との連携を図り教育普及事業を積極的に実施します。
- 5 三鷹ゆかりの作家や作品を中心とした顕彰事業の推進と、歴史的建造物を活用した事業を実施し、文化都市三鷹を内外に発信します。
- 6 ボランティアスタッフの支援など、市民の皆様とともに協働して芸術文化活動の推進を図ります。
- 7 三鷹市の芸術文化事業や文化のまちづくり施策について、専門的な立場から情報提供や提案を行います。

## 事業の概要

当財団は来年度、設立20周年の節目の年を迎えます。財政環境はいまだ厳しさが続いています。市民の皆様の芸術文化事業への期待や想いをしっかりと受け止め、創意工夫を凝らした事業、親しんでいただける施設運営に努めてまいります。

音楽部門では風のホール、光のホールそれぞれの特性を活かしたクラシック、ジャズ、ワールドミュージックなど幅広いジャンルの公演を合唱、器楽、小編成のアンサンブルやオーケストラなど様々な演奏形態でお楽しみいただきます。プレトークやアウトリーチ等の関連企画と合わせてお贈りする企画も用意し、市民の皆様に音楽に親しむきっかけ作りをご提案できるよう努めます。また、みたかジュニア・オーケストラは秋・春の定期演奏会と市内の幼稚園または保育園、高齢者福祉施設への訪問演奏を実施いたします。今年度も三鷹市、三鷹市教育委員会、学校との連携を図り、教育普及事業の充実に努めます。

演劇部門では、太宰治朗読会や、太宰治作品をモチーフにした演劇公演を今年も実施いたします。また、若手劇団の登竜門として定着しつつある第15回MITAKA “Next” Selectionのほか、出演はすべて高校生で、照明・音響・舞台美術といった舞台の裏方も高校生が可能な限り担っていく「わたしの星」という公演を実施するなど、芸術文化の裾野の広がりを進めていきながら、三鷹だけでしか観られないフレッシュな演劇企画を数多く実施いたします。映画事業は日本映画黄金期の名作を厳選して上映し、多くの市民の方々に楽しんでいただけるよう努めます。親しみやすい伝統芸能として多くの集客を得ている落語事業では、人気も実力も兼ね備えた落語家による落語会を実施してまいります。

美術部門では、日本でも高い人気を誇るパリの女流画家「マリー・ローランサン展」、浮世絵師・写楽、豊国などを軸に役者絵と美人画の流れを紹介する「大江戸人気番付展（仮称）」の2展示事業を開催し、異なったジャンルにより来館者層を広げるとともに、教育機関やNPO団体との連携を図り、教育普及事業の充実に努めます。

文芸部門は、三鷹市山本有三記念館では、年2回の企画展の開催と館報の発行を行います。昨年好評だった記念館スケッチコンテストを引き続き開催するほか、朗読会や講演会、朗読コンサートの実施や、夏休み子どもワークショップ等の教育普及事業を展開します。太宰治文学サロンでは「太宰の生きたまち三鷹」を内外に発信するため直筆原稿を中心に展示内容を充実させると共に、太宰作品朗読会を毎月開催します。また本年度の重点事業として、三鷹市からの受託事業「竹久夢二特別展」を8月末から三鷹市美術ギャラリーで開催します。

広報宣伝部門では、情報誌MARCLやMITAKA ARTS NEWS等の発行、ウェブサイトの活用などにより、財団事業のきめ細かなご案内、PRを行ってまいります。

なお、ホール公演時の託児サービスは、可能な限り多くの公演において実施します。

文化施設の管理運営では、指定管理者として、利用者の立場に立った心のこもった丁寧な窓口サービスを行うよう心がけ、いつでも安心して施設をご利用いただけるよう、危機管理の徹底をすすめます。また施設利用者のご意見ご要望の把握に努め、今年度もより一層お客様に親しまれる文化施設となるよう努力してまいります。

■音楽部門■ 14事業22公演9講座（風のホール、光のホールで実施）  
（定款第4条 第1号事業）

- ①トウキョウ・モーツァルトプレーヤーズ（オーケストラ）公演（指揮：沼尻竜典、阪哲朗、鈴木秀美）＋沼尻氏による市内小学校への訪問授業
- ②横山幸雄 ピアノ・リサイタル・シリーズVoyage
- ③鈴木大介 ギター・リサイタル
- ④樫本大進(ヴァイオリン)&エリック・ル・サージュ（ピアノ）デュオ・リサイタル
- ⑤コンチェルト・ケルン
- ⑥劇音楽の黄金時代
- ⑦フランチェスコ・トリストターノ ピアノ・リサイタル
- ⑧レ・ヴァン・フランセ
- ⑨マリオ・ブルネロ 無伴奏チェロ・リサイタル
- ⑩アヌーナ 公演＋ワークショップ、トーク
- ⑪ニューイヤー・ファミリーコンサート＋（定款第4条 第3号事業）三鷹市内の公立小学校全15校への訪問演奏＋三鷹市内の幼稚園または保育園への訪問演奏会＋三鷹市内の中学校吹奏楽部の指導
- ⑫風のホールを独り占め～ホールのピアノを弾こう！
- ⑬塩谷 哲ライブ
- ⑭みたかジュニア・オーケストラの育成＋みたかジュニア・オーケストラ定期演奏会  
&スプリング・コンサート＋トウキョウ・モーツァルトプレーヤーズ公演におけるプレ・コンサート＋三鷹市内の高齢者福祉施設への訪問演奏会＋幼稚園への訪問演奏会

【① 沼尻竜典&トウキョウ・モーツァルトプレーヤーズ】



ドイツ・リュールベック歌劇場音楽総監督を務める沼尻竜典のもと、同国レーゲンスブルク歌劇場音楽総監督の阪哲朗氏の指揮によるモーツァルトの歌劇『魔笛』（演奏会形式・短縮版）の上演、沼尻氏の弾き振りによるモーツァルトのピアノ協奏曲全曲演奏シリーズ、近現代の管弦楽作品の演奏、ならびにオーケストラ・リベラ・クラシカ音楽監督の鈴木秀美氏の指揮による古典派音楽の演奏をお贈りします。沼尻氏による市内小学校の訪問授業の実施も計画中です。

【⑩ アヌーナ】



「中世のアイルランドの音楽を現代に蘇らせる」というコンセプトのもと、1987年に同国の首都ダブリンで結成された男女混声の合唱団。中世アイルランドの聖歌、大衆的な伝統歌、オリジナル曲など多彩な楽曲をレパートリーとしている。コンサートに先立ち、クリスマス・ソングのワークショップや日本でも人気のイベントでありアイルランドにルーツを持つというハロウィン、ケルトの文化を紹介するイベントも開催します。

【音楽部門 収支一覧】

(単位：千円)

企画番号	1	2	3	4	5	6
芸術文化センター事業	沼尻竜典 & TMP	横山幸雄ピアノ・リサイタル・シリーズ "Voyage"	鈴木大介 ギター・リサイタル	樫本大進 & エリック・ル・サージュ	コンチェルト・ケルン	劇音楽の黄金時代
支出	18,780	3,442	1,158	4,189	4,078	1,359
収入	7,675	3,315	1,478	2,475	2,305	1,390
7	8	9	10	11	12	
フランチェスコ・トリスターノピアノ・リサイタル	レ・ヴァン・フランセ	マリオ・ブルネロ 無伴奏チェロ・リサイタル	アヌーナ	ニューイヤー・ファミリーコンサート	ホールのピアノを弾こう!	次年度準備
1,866	5,407	3,056	4,653	4,266	394	386
1,922	3,097	2,565	2,639	678	130	0
		13			14	
芸文センター 26年度予算合計		塩谷 哲 ライヴ	公会堂 26年度予算合計		みたか ジュニア・オーケストラ	みたか ジュニア・オーケストラ 26年度予算合計
53,034		4,084	4,084		10,694	10,694
29,669		3,275	3,275		4,379	4,379
受託事業						
小学校訪問演奏事業	小学校訪問演奏事業合計			音楽 26年度予算合計	音楽 25年度予算合計	増△減
2,055	2,055			支出	77,191	△ 7,324
2,055	2,055			収入	45,426	△ 6,048

■演劇部門■ 29事業142公演5講座（星のホール、光のホール、井心亭で実施）  
（定款第4条 第1号事業）

- ①太宰治朗読会「太宰を聴く」
- ②三鷹市芸術文化センタープロデュース公演 太宰治作品をモチーフとした演劇公演
- ③若手劇団フェスティバル MITAKA “Next” Selection 15th
- ④劇団パラドックス定数
- ⑤劇団ままごと「わたしの星」＋関連講座
- ⑥CINEMA SPECIAL「惜別 日本の名優たち」
- ⑦CINEMA SPECIAL「男はつらいよ」
- ⑧古今亭菊之丞独演会
- ⑨柳家花緑独演会
- ⑩落語特選
- ⑪林家たい平独演会
- ⑫柳家さん喬独演会
- ⑬柳家権太楼独演会
- ⑭柳家喬太郎勉強会
- ⑮柳亭市馬独演会
- ⑯立川志らく独演会
- ⑰瀧川鯉昇独演会
- ⑱桃月庵白酒・三遊亭兼好 二人会
- ⑲春風亭一之輔・古今亭文菊 二人会
- ⑳若手精鋭落語会
- ㉑こども向け落語会（出演者 林家たい平）＋小学生によるお客様係体験講座
- ㉒三鷹市芸術文化センター全部見てくださいますツアー
- ㉓立川志の輔独演会
- ㉔立川談春独演会
- ㉕春風亭小朝独演会
- ㉖柳家小三治独演会
- ㉗春風亭昇太独演会
- ㉘東西狂言の会
- ㉙寄席井心亭



【⑤劇団ままごと「わたしの星」】

作・演出家の柴幸男率いる劇団「ままごと」は、2009年10月に星のホールで公演した「わが星」で第54回岸田戯曲賞を受賞するなど、今、若手で最も注目を浴びている作家の一人です。今回は、その柴幸男による、CASTとして高校生だけが出演し、STAFFも（もちろん、メイン操作はプロのSTAFFが従事するのであるが、そのプロの指導によって）高校生が可能な限り照明や音響や舞台美術や当日運営を担っていく、フレッシュな公演を実現します。

【⑧～⑳ ㉓～㉙ 落語公演】

人気と実力を兼ね備えた、魅力溢れる出演者による落語会を実施します。



【柳家小三治】



【春風亭小朝】



【立川志の輔】

【演劇部門 収支一覧】

(単位：千円)

企画番号	1	2	3	4	5	6
芸術文化センター事業	太宰を聴く	太宰治演劇	Next Selection	劇団パラドックス定数	劇団ままごと「わたしの星」	映画「惜別 日本の名優たち」
支出	1,365	7,816	10,116	5,496	7,626	3,621
収入	627	5,000	3,547	2,825	3,800	2,190

7	8	9	10	11	12	13
映画「男はつらいよ」	古今亭菊之丞独演会	柳家花緑独演会	落語特選	林家たい平独演会	柳家さん喬独演会	柳家権太楼独演会
2,718	1,048	1,429	696	1,015	2,892	1,613
1,470	630	1,245	678	678	2,490	1,357

14	15	16	17	18	19	20
柳家喬太郎勉強会	柳亭市馬独演会	立川志らく独演会	瀧川鯉昇独演会	桃月庵白酒三遊亭兼好二人会	春風亭一之輔古今亭文菊二人会	若手精鋭落語会
1,653	1,773	2,726	940	646	703	747
2,244	1,357	2,768	678	678	565	295

21	22		
子ども寄席	芸術文化センター全部見てくださいツアー	稽古場支出	芸文センター26年度予算合計
1,399	197	6,052	64,287
523	0	0	35,645

企画番号	23	24	25	26	27	28	
公会堂事業	立川志の輔独演会	立川談春独演会	春風亭小朝独演会	柳家小三治独演会	春風亭昇太独演会	東西狂言の会	公会堂26年度予算合計
支出	1,789	2,209	2,101	1,724	1,453	3,941	13,217
収入	2,250	2,250	2,285	2,250	2,260	2,432	13,727

29	
寄席井心亭	井心亭26年度予算合計
4,506	4,506
1,980	1,980

	演劇26年度予算合計	演劇25年度予算合計	増△減
支出	82,010	78,582	3,428
収入	51,352	54,552	△3,200

■美術部門■ 3事業2展示5講座（定款第4条 第1号事業）

①マリー・ローランサン展 ～女の一生～

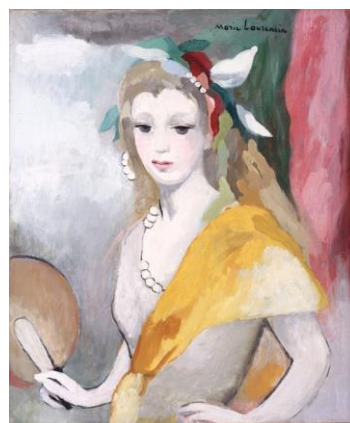
+関連ワークショップ&講演会

②大江戸人気番付

～写楽と豊国・役者絵と美人画の流れ 展（仮称）

+関連ワークショップ&講演会

③美術ワークショップ



【①マリー・ローランサン展 ～女の一生～

（2014年4月12日～6月22日）出品作品】

優雅な色彩による独自の作風で知られているマリー・ローランサン（1883-1956）は日本でも高い人気があります。本展では油彩、版画など69点でその生涯を辿ります。写真は1950年頃に描かれた《扇をもつ若い女》。



【①②企画展関連ワークショップ】

企画展ごとにおこなっている小学生対象のワークショップは、午前中は美術ギャラリーで展覧会を鑑賞、午後は芸術文化センターで創作するパターンが多い。写真は華麗なるインドの細密画と染織の美—展ワークショップ「ペタペタ ポン！好きな模様でうめつくせ！」（2013年6月9日実施）での鑑賞および参加者が制作した作品。

【美術部門 収支一覧】

（単位：千円）

企画番号	1	2		
美術ギャラリー事業	マリー・ローランサン展	大江戸人気番付（浮世絵）	次年度準備等	美術ギャラリー26年度予算合計
支出	18,133	16,346	2,911	37,390
収入	2,920	4,050	100	7,070

企画番号	3	
アートスタジオ事業	ワークショップ	アートスタジオ26年度予算合計
支出	291	291
収入	45	45

美術26年度予算合計	美術25年度予算合計	増△減
37,681	33,889	3,792
7,115	2,735	4,380



■文芸部門■ 7事業15公演8展示7講座

◇山本有三記念館 山本有三に関する顕彰事業（定款第4条 第2号事業）

- 企画展 「没後40年・濁流」（仮称）
- 企画展 「有三交遊録」（仮称）
- 教育普及事業
  - ・ 記念館スケッチコンテスト、夏休み子どもワークショップ
  - ・ 春の朗読コンサート、秋の朗読会、朗読会、講演会

【記念館スケッチコンテスト】

プロアマ問わず、スケッチ愛好家の皆さんが描かれた山本有三記念館への思いを、公会堂展示室へ一堂に展示するコンテストを開催します。



- 山本有三記念館ボランティア活動事業（展示事業関連）
  - ・ 山本有三記念館ボランティア研修会
- 山本有三記念館資料収集・保存事業（展示事業関連）
- ※館報の発行（2回）

◇太宰治文学サロン（定款第4条 第3号事業）

- 太宰治文学サロン太宰治顕彰事業
  - ・ 太宰治に関する資料の常設展示（通年）及び企画展示（3回）
  - ・ 太宰治作品月例朗読会 毎月1回（計12回）
  - ・ 「太宰治文学サロン通信」の発行（4回）
- 太宰治文学サロン ガイドボランティアによる案内

◇竹久夢二特別展の開催（定款第4条 第3号事業）

- ※生誕130年没後80年記念 竹久夢二特別展「大正浪漫の文と恋」会期42日間
  - ・ 「高相コレクション」を中心とした特別展示（会場：三鷹市美術ギャラリー）

【文芸部門 支出一覧】

（単位：千円）

企画番号	1	2	3	4	5	
有三記念館事業	企画展①	企画展②	ボランティア養成事業	資料収集・保存事業	教育普及事業	有三記念館 26年度予算 合計
支出	1,076	1,076	208	812	473	3,645

企画番号	6	
太宰治文学サロン事業	太宰治顕彰事業	太宰治文学サロン 26年度予算 合計
支出	3,387	3,387

受託事業	
竹久夢二展	受託事業 26年度予算 合計
7,702	7,702

文芸 26年度予算 合計	文芸 25年度予算 合計	増△減
14,734	7,225	7,509

■ 広報宣伝・友の会部門 ■ (定款第4条 第1号事業)

- ◇ 友の会会員の新規募集・管理運営 (個人会員 3,800人、グループ会員 6団体)
- ◇ 情報誌 MARCL (マークル) の発行 (7,000部 年6回発行)
- ◇ MITAKA ARTS NEWS (新聞折り込み情報紙) の発行 (190,000部 年6回発行)
- ◇ 小田急バス (武蔵境及び吉祥寺営業所管内全バスへの) 車内中吊りポスターの掲出
- ◇ 財団ウェブサイトやツイッター、メールマガジンを活用した財団事業のPR
- ◇ 武蔵野三鷹ケーブルテレビでの専用番組を活用した事業のPR
- ◇ その他各事業の実施に伴い、三鷹市報への掲載、プレスリリース他、効果的なPR
- ◇ 各種助成団体への助成金の申請
- ◇ インターネットによるチケット予約及び施設予約サービスの実施
- ◇ 三鷹駅前周辺の協力店との連携による、公演チケット購入者へのサービスの開始 (予定)
- ◇ (定款第4条 第4号事業) 財団関連の商品の開発と販売及び三鷹市の太宰治顕彰事業に関連した商品の受託販売



【財団情報誌 MARCL】

友の会 MARCL の会報誌として年6回発行します。主催事業を網羅した冊子で、出演者のインタビューも取り入れ魅力的な誌面を目指します。



【図録・書籍や財団オリジナル商品の販売】

展示事業に関連した図録、書籍、記念品の発行のほか、三鷹の風景や山本有三記念館の関連商品、ゆかりの作家である太宰治の記念品などを作成し販売します。財団各施設の窓口販売やホームページでの通信販売を実施します。

【広報宣伝・友の会部門 収支一覧】

(単位：千円)

広報宣伝 友の会事業	広報宣伝	友の会運営	広報宣伝 友の会事業 26年度予算 合計	広報宣伝 友の会事業 25年度予算 合計	増△減
支出	11,595	8,221	19,816	20,639	△ 823
収入	3,174	7,660	10,834	11,739	△ 905

■施設管理事業・三鷹市からの指定管理業務■（定款第4条 第2号事業）

文化施設の管理運営にあたっては、平成26年度から平成30年度までの5年間、三鷹市から指定管理者の指定を受け、下記の5施設を管理します。施設利用者・来館者の安全安心を確保するとともに、より利用しやすく、より身近な施設となるよう努力してまいります。

（単位：千円）

施 設	26年度予算	25年度予算	増△減
三鷹市芸術文化センター	179,549	174,182	5,367
三鷹市美術ギャラリー	37,166	35,616	1,550
三鷹市公会堂	25,365	24,995	370
みたか井心亭	9,181	9,088	93
三鷹市山本有三記念館	10,293	10,224	69
5 施 設 合 計	261,554	254,105	7,449

■その他の受託事業■（定款第4条 第3号事業）

平成25年度に引き続き、下記の事業を三鷹市から受託し実施します。

（単位：千円）

内 容	26年度予算	25年度予算	増△減
有三記念公園管理業務	1,662	1,616	46
太宰治文学サロン管理運営業務	4,718	4,585	133
合 計	6,380	6,201	179



（三鷹市公会堂光のホール 平成25年3月リニューアルオープン）

## 自主事業 前年度比較

		平成26年度		平成25年度	
音楽	風	10事業14公演	公演事業 11事業15公演	10事業14公演	公演事業 12事業16公演
	光	1事業 1公演	教育普及事業 3事業 7公演 9講座	2事業 2公演	教育普及事業 2事業 8公演 8講座
	教	3事業 7公演 9講座		2事業 8公演 8講座	
演劇	星	21事業124公演	公演事業 28事業142公演	22事業137公演	公演事業 28事業154公演
	光	6事業 6公演	教育普及事業 1事業 5講座	5事業 5公演	教育普及事業 1事業 3講座
	井	1事業12公演		1事業12公演	
	教	1事業 5講座		1事業 3講座	
美術	ギ	展示事業 2事業 2展示 教育普及事業 4講座		展示事業 2事業 2展示 教育普及事業 3講座	
	ア	教育普及事業 1事業 1講座		教育普及事業 1事業 1講座	
文芸	有太	展示事業 4事業 7展示 教育普及事業 3事業 1展示 15公演 7講座		展示事業 3事業 6展示 教育普及事業 3事業 1展示 18公演 4講座	
合計		公演事業 39事業 157公演 教育普及事業 8事業 1展示 22公演 26講座 展示事業 6事業 9展示 計53事業 179公演 10展示 26講座		公演事業 40事業 170公演 教育普及事業 5事業 1展示 26公演 18講座 展示事業 7事業 8展示 1講座 計52事業 196公演 9展示 19講座	

★前年度比較 1事業増 17公演減 1展示増 7講座増

(略称注) 風：風のホール 光：光のホール 教：教育普及 星：星のホール 井：井心亭  
 ギ：美術ギャラリー ア：アートスタジオ  
 有：山本有三記念館 太：太宰治文学サロン